

余裕よゆうの使い方

ある企業きぎょうで営業をしている2人の話です。

Aさんは月初から仕事しごとがスムーズに進み、月の中ごろには目標もくひょうの売上うりあげに達しました。これから月末まではゆっくり過あまごせると安堵あんどしています。

Bさんも同じように目標もくひょうを早めに達成たっせいしましたが、その後も新規しんきのアポを取ったり交流会こうごうかいに参加さんかしたりなど、意欲いよくが衰おとろえることはありません。

AさんはBさんに、「君きみは、今月もつと余裕よゆうがあるはずだと思おもっていたけど、そうでもないのかい？」と尋たずねました。すると次のように答こたえたのです。

「せっかく余裕よゆうができたから、いろいろやっておきたくてね。普段ふだんできないことに時間じかんを使つかいたいんだ」

2人の成績せいせきは同じくらいでしたが、それ以降いこう少しずつBさんの売上うりあげが伸びてきています。

最初は時間じかんがかかっていたことも、経験けいけんを積たむに従したがってスムーズにできるようになるものです。そのときに生まれた余裕よゆうをどう生なかすかが、次のステップに進すすむ重要なポイントとなります。時間じかんと心にゆとりができたときこそ、新しいこと、難しいことに取り組あむチャンスです。

今日の言葉

成長せいちょうのチャンスチャンスを逃のがさずに

今日の気づき

コメント